

新しい道を切り拓いた いわての女性たち⑭

～東北農村生活合理化運動に尽力～

吉田 幾世

東北農村生活合理化運動（東北セツルメント運動）とは、凶作で貧困にあえぐ農村に住込みながら、教育・医療を含めた衣食住の生活改善をめざした全国友の会による自立支援活動である。

幾世は、1912(大1)年 父熊吉、母イマの長女として盛岡に誕生。幾世は、「婦人之友」愛読者である母イマの影響を受け東京の自由学園に進学。在学中に東北地方の凶作を知り、自ら凶作地である御堂村(現 岩手町)で生活実態調査を行った。結果、貧困の原因が凶作だけではないもっと根深いところにあることに気付いた。

それから3年後 1934(昭9)年 東北地方は大凶作に襲われた。盛岡友の会の幾世は、全国友の会設立者である羽仁もと子のもとを訪れ、東北の窮状を相談。そこで「東北セツルメント運動」5カ年計画が提唱された。翌年から東北の6カ所で実施されることとなった。岩手は田山村(現 安代町)が対象地域となり、1935(昭10)年から生活調査のほか、農村の女性たちへの教育を含めた支援活動が始まった。

やがて女性たちの生活に変化が現れてきた。しかし、その変化に我慢ができず村長は「村人は賢くならなくてよい」と村中挙げて活動を妨害、農村女性たちをセツルメントから遠ざけていった。田山村のセツルメント運動は、5年後の収穫を待たずに3年で幕を閉じることとなった。このとき幾世26才であった。

羽仁もと子と幾世の東北セツルメント運動構想は、東北6カ所中4カ所の地域で農村友の会設立の成果を得た。

幾世は、1932(昭和7)年学園を卒業後、岩手日報社初の女性記者となる。1940(昭15)年から1949(昭24)年の戦中戦後の約10年は「婦人之友」記者として満州や日本中を駆けまわり取材した(後に吉田幾世選集4「私の社会探訪記」と題して出版)。1949(昭24)年 盛岡生活学校(向中野学園高校)を創立し初代校長に就任。その後、向中野学園高校の理事長となった幾世は、学園内に全国友の会農村生活研究所(1988年廃止)を委嘱され、農村生活の実践活動を行った。

【参考図書】

- ・「岩手の婦人」 岩手県発行 1981年
- ・「生きて輝いて」 熊谷佳枝(著) 1998年
- ・吉田幾世選集1「東北セツルメント物語」吉田幾世(著) 1994年
*1998(平成10)年 向中野学園高校は盛岡スコーレ高校と改名

● 女性相談 (本館)

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

月	10:00 ~ 17:00	10:00 ~ 17:00
月	10:00 ~ 17:00	
火	10:00 ~ 17:00	
水	10:00 ~ 20:00	20:00
木	10:00 ~ 20:00	20:00
金	10:00 ~ 17:00	

(第2火曜日、年末年始、祝日は休み)



もりおか女性センター

管理・運営: 特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

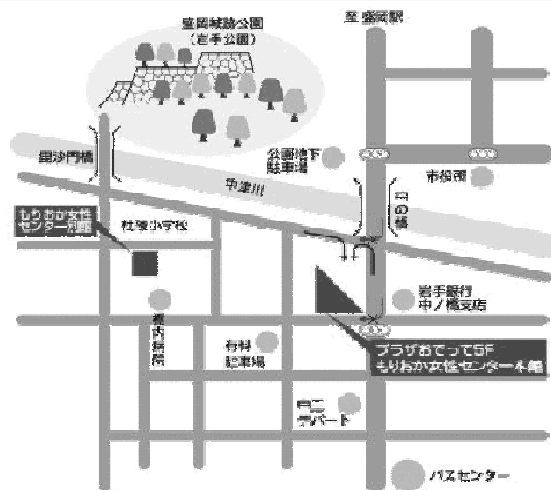
もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

■ 本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町 2-8
電話番号 (019) 624-3583 (FAX 兼)
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:00
休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



(バス)
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車
本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

※女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あともがき

◆暑い、暑い夏が過ぎ少しほっとしていたら、あっという間にもうすぐ10月!今年も女性センターフェスティバルがやって来ます。本館では、復興をテーマに様々な事業が行なわれます。また別館ではたくさんの利用団体が日頃の活動を元気に発表します。皆さん、ぜひお出かけください。(N)

◆この夏の湿気は半端ではなく、その頃から左ひざが痛み始めて瞬間的な動きに対応できず困っています。この痛みを“湿気のせい”と思いたい自分とは裏腹に、周囲からの“老化現象+太り過ぎ”の厳しいご指摘。最近、減量系の本を数冊購入、今年はこの手の読書の秋となります。「体力だけは自信があります」の私の常套句も、今は休業中。(Y)

ひと、ひと
-女と男、ともに参画する社会をめざして-

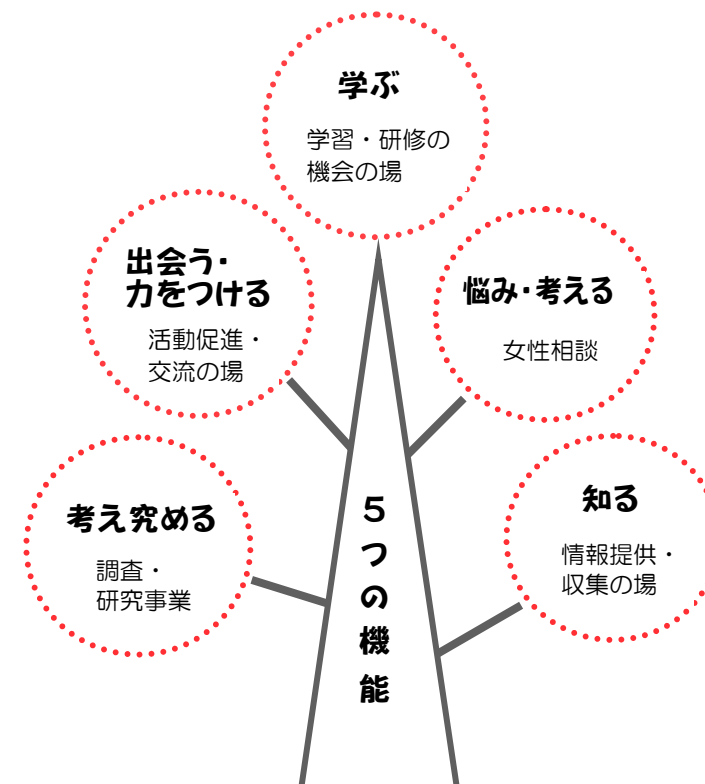
もりおか女性センター

2011年
9月
No. 32

ニュースレター

内容

- ◎ 「フェスティバル 2011」開催案内
- ◎ 事業案内「なくそう!女性に対する暴力 2011」運動週間
- ◎ 「ラジオ mjc」のお知らせ
- ◎ 新しい道を切り拓いた いわての女性たち⑭「吉田幾世」



平成23年度事業テーマ

『女性センターでふみ出す私の一歩
～つながる、ひろがる、変える!～』

発行: もりおか女性センター

● イベント情報

もりおか女性センター フェスティバル 2011 開催!

開催日: 10月7日(金)、8日(土)、9日(日)

女性センターでふみ出す私の一歩 ~つながる、ひろがる、変える!~

本館では講演会や復興コンサート、市民団体によるワークショップや講演会、展示。別館では利用団体の作品展示と演技発表や茶席。また、女性のための「起業応援ルーム芽でるネット」のルーム公開とIT体験ミニセミナーなどが行われます。

■10/7(金) オープニングセレモニー

9:30~別館開場にてスタート!

【別館会場 10/7~8】

●別館の利用団体による発表

日頃、別館を拠点として活動している皆さんの年に一度の成果発表会です。

内容: 作品展示、演技発表、茶席など

日時: 10/7(金)~8(土) 10:00~17:00 (8日は16:00終了)

※茶席は、10/7(金) 10:00~15:00のみ

★その他に、お弁当やお団子の販売コーナーもあります。

皆さんの元気な活動をぜひご覧ください!

●起業応援ルーム「芽でるネット」企画

フェスティバル限定で、起業応援ルームを特別公開!

★『繋がる・広がる! インターネット体験ツアー』

芽でるネット紹介の他、パソコンやインターネット活用方法をスタッフがご案内!

・開催日時: 10/7(金)、8(土) 両日共

①11:00~ ②13:30~ (各20分)

★特別ミニセミナー『自分の名刺を作ってみよう』

・開催日時: 10/7(金)、8(土) 両日共

①14:00~15:30 (各90分) *当日受付先着各5人

どなたでも参加できます!



市民団体支援事業 3団体が決定しました!

テーマ: 「女性と災害」

①盛岡市婦人防火クラブ連合会

講演会「今、私たちができること。~東日本大震災を通して~」

②エンパワーメント11(い)わて

ワークショップ

「思いをカタチに~いわての復興とわたしたちにできること」

③レインボー・ネットワーク

パネル展示「LGBTと災害」

※上記事業は女性センターフェスティバル期間内(10/8)に実施されます。

【本館会場 10/8~9】

10/8(土)

■神田織音講演会

~講師 神田織音さんによる講演とトーク~

演目
・防災講演【地震災害、その時の為に】
・古典講演【五平菩薩】

開催時間 18:00~19:30

開場 17:30~

入場料 500円 (当日: 800円)

●前売券は、おでって2F情報プラザ他、盛岡市内プレイガイドにて販売。

おでって
ホール
イベント



10/9(日)

一被災地復興の祈りをこめて一

■「あんべ光俊&ジブシーバイオリン奏者 古館由佳子ジョイントコンサート」

~イーハトーブいわての想いを、
つなげる・ひろげる・かえる~

開催時間 16:00~17:30

開場 15:30~

入場料 3,000円
(当日: 3,500円)

●前売券は、おでって2F情報プラザ他、盛岡市内プレイガイドにて販売。

※コンサートのみ託児あり(要予約)

6ヵ月~未就学児
先着5人。受付9/20~30
有料: 子ども1人につき500円



【託児予約・お問い合わせ】

もりおか女性センター本館 ☎019-604-3303

● 事業の案内

「なくそう! 女性に対する暴力 2011」

運動週間: 11月11日(金)~17日(木)

内閣府が提唱する「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12~11/25)にあわせて、毎年取り組んでいます。女性に対する暴力には、DV(ドメスティック・バイオレンス)や性犯罪、売買春、人身取引、セクハラ、ストーカーなどさまざまあります。これは女性に対する人権を侵害する犯罪です。

今年の事業では、3.11東日本大震災後の復興の陰で、女性や子どもに対する暴力がさらに起こることのないように、また沿岸被災地から転居している多くの人たちへの支援が広がっていくように、ミニセミナーやキャンペーンを行います。

11月13日(日)

キャンペーン開催内容

11月15日(火)

★イオン盛岡南ショッピングセンター北コート

12:00~15:00

①パープルリボンプロジェクト

②ミニセミナー『震災復興時の女性の支援に大切なこと』
講師: 畔上裕子さん

★ホットライン肴町

11:00~13:00
パープルリボンプロジェクト

その他の催し

★女性センター本館
パネル展示
DVメッセージ付Tシャツ展示
関連図書紹介・ビデオ上映
パープルリボンツリー



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

●「ラジオmjc」更新中です!

くらし安心 Q&A こんなときどうする?

もりおか女性センターホームページ上でオンエア中のインターネットラジオ「ラジオmjc」をご存知ですか?

昨年2010年11月から放送を開始し、これまで第9回まで更新しています。今年からは、岩手日報の紙面に連載された「くらし安心Q&A」も音声でお届けしています。ぜひ一度、ご視聴ください!

これまでのオンエアリスト

- ①女性センターの紹介
- ②男らしさ、女らしさって
- ③職場でのセクシュアルハラスメント
- ④夫婦間のトラブル



ラジオmjc

検索